

全身麻酔で手術を受ける方へ 入院診療計画書 クリニカルパス《患者様用》



様

	(/)日	(/)日	(/)日	(/)日~(/)日	(/)日~(/)日
日付	外来	入院(入院1日目)	手術当日(入院2日目)	手術翌日(入院3日目)	手術翌々日から退院日(入院4日目~入院10日目)
安静度		安静はいりません。	手術後はベット上安静になります。 	手術の場所や方法によって 局所の安静が必要な場合があります。 	
治療・処置	<p>手術の説明をします。 感染症検査の同意書を医師が渡します。</p> <p>普段内服されているお薬がある場合、 医師にお伝えください。</p> <p>抗凝固剤内服があれば、医師から指示があります。 中止または変更することがあります。 </p> <p>麻酔を担当する医師の診察を受けます。</p>	<p>ストッキングの採寸と必要物品の確認をします。</p> <p>手術当日の内服薬について説明します。</p> <p>医師から手術の説明があり、手術同意書が渡されます。 家族の方は説明を聞かれてからお帰り下さい。 薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めていきます。</p>	<p>手術直前に浴衣式の病衣を着て下さい。</p> <p>点滴は手術室に入ってから行います。 </p> <p>手術後は必要に応じて点滴・尿管・酸素 などがあります。</p> <p>モニターをつけます。</p> <p>必要に応じて下肢にはストッキングを履いて、 フットポンプをつけます。</p>	<p>手術後化膿止めの点滴もしくは内服をします。</p> <p>痛みがある時は、看護師に知らせて下さい。屯用の薬を飲みます。</p> <p>鎮痛薬は、6~8時間はあけて内服します。</p> <p>抗凝固剤を中止した場合は、開始の日時の説明があります。 </p> <p> 傷の手当て医師が行います。 傷の説明も行います。 傷の状態によっては、尿管・点滴・ストッキングがとれていきます。</p>	
検査	<p>手術前の採血・心電図・レントゲンの検査を行います。 </p>	<p>病状に応じた検査を行います。 </p>			
食事	<p>食事の最終時間と 水・お茶の最終飲水時間を説明をします。 </p>	<p>食事の最終時間と 水・お茶の最終飲水時間を説明をします。 </p>	<p>手術当日の食事は原則ありません。 手術後にお腹が動き出したら水・お茶・お薬 は飲みます。 </p>	<p>問題がなければ 手術翌朝から食事再開です。 </p>	
清潔		<p>手術の場所によって毛ぞりを行います。 マニキュアを落とし、爪を切って髭も剃ります。 シャワーをして体をきれいにします。 </p>	<p>食事を食べられませんが、口腔内は汚れます。 朝と手術前には歯磨きはしましょう。 </p>	<p>体を拭きます。 </p>	<p>シャワーが出来ない間は、週に2回体を拭きます。 シャワーが可能になったら傷の保護など、 ガーゼ交換の仕方を医師が説明します。 </p>
説明・指導	<p>入院前検査センターでお話を聞きます。 入院申し込みなどの手続きの説明をします。</p> <p>(必要物品)T字帯とバスタオル1枚</p>	<p>手術同意書に署名し医師もしくは看護師に渡して下さい。 入院診療計画書を渡します。</p> <p>家族の方は明日の手術の1時間前には来院下さい。</p> <p>☆分からないことがありましたら、主治医・看護師に お尋ねください。 </p>	<p>手術前には、指輪・時計・眼鏡・義歯など外します。</p> <p>家族の方は、4階手術前待合でお待ち下さい。</p> <p>手術後、痛みや気分が悪いなどなにか ありましたらお知らせ下さい。</p>	<p>手術後初めての歩行は、 看護師と一緒にいきます。 </p>	<p>☆入院日数は個人差があります。</p> <p>退院療養計画書を渡します。 </p> <p>退院会計はコンシェルジュ(事務職員)が説明します。 診断書は、2階文書窓口で手続きして下さい。</p>

この用紙は入院当日必ず持ってきて下さい。
ご心配なことがありましたらいつでもお声かけ下さい。
手術が受けられないなど変更が必要な場合は、すぐに病院に連絡して下さい。

神戸市立医療センター中央市民病院 皮膚科 (代表 078-302-4321)